

令和8年度 龍ヶ崎市立馴柴小学校グランドデザイン



校訓

友 愛
健 康
勤 労

茨城県 学校教育推進の柱

- 1 確かな学力を育む教育の推進
- 2 豊かな心を育む教育の推進
- 3 健やかな体を育む教育の推進
- 4 時代の変化に対応できる教育の推進
- 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

龍ヶ崎市の教育目標

知性に富み、心身共に健康で意志の強い調和のとれた人間形成を目指して一人ひとりを見つめる教育をすすめる
◇龍ヶ崎市教育指導方針「一人ひとりの夢や希望を育み、生きる力が身につく教育の推進」

城西中学校区の教育目標 夢や希望の実現に向けて自ら課題を発見し、自ら解決できる児童生徒の育成
(城西中学校区の重点) 自分の思いや考えを伝え合う多様な表現力の育成～探究的な学びを通して～

- 文章や資料、図や表などを適切に読み取る力を育成する (読む力・聞く力)
- 情報を整理・関連付けて考えを深める力を育成する (思考力)
- 根拠を明確にして自分の考えを伝え合う力を育成する (話す力・書く力)

龍の子人づくり学習を核とした教育活動を展開する

馴柴小学校の教育目標

かかわりながら高め合う児童の育成
～共に学び、共に成長する学校～

目指す学校像

笑顔あふれる学校
きれいで安全な学校
地域とつながる学校

目指す児童像

よく考える子
思いやりのある子
健康で体力のある子

目指す教師像

笑顔のある教師
熱意と情熱のある教師
子供と共に学ぶ教師

組織目標

- やさしく 支え合い 伝え合う教育活動の推進
- ※ 時間外在校等時間の平均 年間 360 時間以下 (100%)

たくましい体づくり

- 1 基本的な生活習慣の確立
 - 早寝・早起き・朝ごはん
 - 生活ルール、登下校時の安全
 - メディア使用時間の自己管理
- 2 心身ともに健康な体づくり
 - 休み時間の外遊び推奨
 - 地域・大学との協働
 - 養護教諭による保健指導
 - 専門家による各種保健教育

確かな学力づくり

- 1 授業力向上と授業改善
 - 対話を中心とした授業づくり
 - 学習課題と振り返りの工夫
 - ICTの効果的な活用
- 2 教科担任制による分かる授業
 - 教師の専門性の活用
 - 自己研鑽時間の確保
- 3 学習指導要領に則った指導
 - 質の高い探究的な学び

豊かな心づくり

- 1 特別活動の充実
 - 学級活動児童会活動の活性化
 - 話し合い活動の充実
 - 豊かな体験活動の充実
- 2 安心できる学校・学級づくり
 - 自治的活動の工夫・充実
 - 互いを認め合う文化の醸成
- 3 道徳教育の充実
 - 感じたことを言語化する活動の充実

一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実と互いを認め合い支え合うインクルーシブな学級づくり
○ 全教職員の取組による特別支援教育の充実…特別支援教育コーディネーター等を中心とした校内支援体制の強化
○ 特別支援教育の視点を生かした学級経営と分かりやすい授業の推進…つまずきの原因分析と指導方法の工夫

〈コミュニティ・スクールの推進〉

学校運営協議会と連携した龍の子人づくり学習

学校・家庭・地域が協働し、子供の学びと成長を支える「地域とともにある学校づくり」の推進
～馴柴地区の未来を支える担い手の育成～
・シビックプライドの醸成 「地域は児童のために 児童は地域のために」